

行って
楽しい!

富良野線の魅力、再発見!



北彩都ガーデン

四季折々の花が咲く「まちなかのオアシス」。身近な自然の美しさに改めて気づき、息づける癒しの空間です。

〈富良野～旭川間〉

●営業キロ 54.8km

●駅 数 18駅(有人駅4駅、無人駅14駅(うち臨時1駅))

●列車本数 上下38本

●主な開業年と開業区間

1899(明治32)年 旭川～上富良野

1900(明治33)年 上富良野～下富良野(現 富良野)



美瑛町白金の青い池

青く美しい水面と、立ち枯れたカラマツなどの樹木が作り出す神秘的な風景が楽しめます。



石造りの美しい駅舎

大雪山の噴火が生み出した「美瑛軟石」を使用した駅舎。昭和27年に完成し、昭和63年に一部改修されました。



ファーム富田

ラベンダー観光の発祥地。日本最大級のラベンダー畑は7月中旬～下旬が見ごろとなります。



フランマルシェ

富良野の食の魅力が集合。野菜や果物、チーズやワインなどの加工品、テイクアウトグルメなどが充実。



白ひげの滝

溶岩層の割れ目から地下水が噴き出し、約30m下の美瑛川の青い流れへと注いでいます。



日の出ラベンダー園

ゆるやかな丘一面にラベンダー畑が広がります。展望台には愛の鐘が設置されており、カップルに人気。



麓郷の森

テレビドラマ「北の国から」のロケに使われた丸太小屋のほか、写真館やレストランなどがあります。

富良野線

(線区の現状について)



富良野線(富良野～旭川間)は、丘陵に広がる田園風景やラベンダーの丘を間近に望めるなど、富良野・美瑛エリアの観光振興に重要な役割を果たすことが期待される線区ですが、一方で年間約11億円の赤字が生じています。皆さまに富良野線の状況をご理解いただくためリーフレットを作成しましたので、ぜひご覧ください。

ご案内

●富良野線の時刻表、アクションプラン、線区別の収支やご利用状況などの詳細データは、JR北海道ホームページからご覧いただけます。

JR北海道 検索 <http://www.jrhokkaido.co.jp>



●運賃・料金、列車の時刻などのお問い合わせは

JR北海道 電話案内センター ☎011-222-7111 (通年/6:30～22:00)

発行/

富良野線アクションプラン実行委員会事務局
北海道旅客鉄道株式会社地域交通改革部

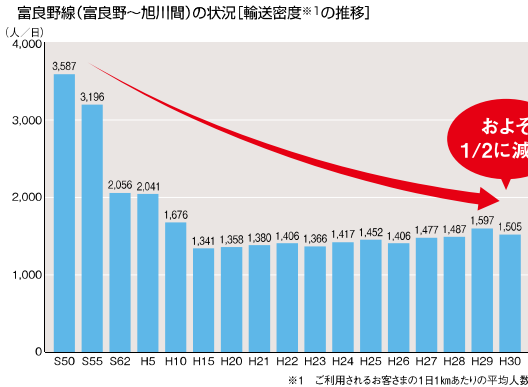
2019年12月制作

富良野線は、富良野市から旭川市の2市3町を結ぶ54.8kmの路線。
富良野・美瑛の観光になくてはならない交通手段となっています。

現状は…

利用者が昭和50年と比べて半減しています

沿線人口の減少や少子高齢化、自家用車の普及などにより、平成30年度の輸送密度は昭和50年度と比較して約2分の1まで減少しています。

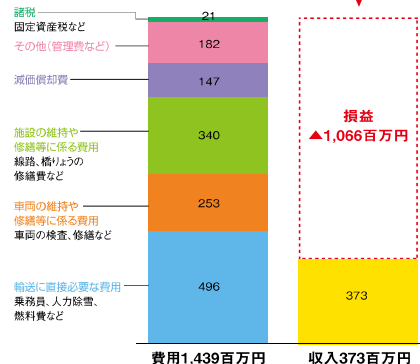


鉄道には莫大な費用が必要です

- 約3億7千万円の収入に対して、約14億4千万円の費用がかかっており、年間約11億円の赤字を計上しています。
- 1916(大正5)年に完成した辺別川第1遊濞橋りょうに代表される100年を経過した老朽土木構造物が多く存在し、維持管理に苦慮しているほか、冬期間には除雪等の対応に苦慮しております。



2018(平成30)年度 富良野線収支状況



100円の収入を得るために385円の費用が必要

線区の状況を皆さまにご理解いただくと共に、
皆さまのご協力が必要です。

富良野線の取り組み

関係する皆さまのご理解とご協力を得ながら、さまざまな取り組みを進めています。



今年も「富良野・美瑛キャンペーン」を展開

花々やパッチワークの風景をお楽しみいただくため、今年も「富良野・美瑛キャンペーン」を展開しました。臨時駅「ラベンダー畑駅」の設置や観光列車の運転など、地域の皆さまと利用促進に取り組んでいます。

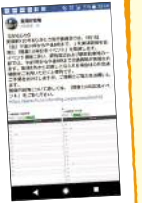


旭川でJRこども見学ツアーを実施

7月27日、富良野線沿線の小学生を対象とした「JRこども見学ツアー」を実施しました。約20名の一行が旭川駅と旭川運転所を見学しました。

お祭りやイベントを告知するFacebookに列車時刻表を掲載

地域のお祭りやイベントを活用した鉄道利用促進として、美瑛町のFacebookで「美瑛駅120周年イベント」お知らせとともに列車時刻表を掲載して、鉄道利用をおすすめしました。



富良野線フォトコンテストの開催

JR富良野線連絡会議のJR利用促進事業として、鉄道に対する意識の向上を図るとともに鉄道への理解を深めることを目的とした「鉄道フォトコンテスト～みんなの富良野線～」を実施しました。

富良野線の旭川～上富良野間の開業120周年を迎えるにあたり、沿線で関連イベントを開催しました。



西神楽駅では、駅舎への装飾と待合室内での写真展を開催しました。



美瑛駅では、駅前広場で120周年を祝うステージイベントなどを開催しました。

拠点としての駅の活用



シーズン中に観光案内所を上富良野駅・中富良野駅構内に設置し、訪れる多くの方々へのご案内を行いました。



鉄道とバスの連携



駅を中心とした街づくりの検討

皆さまのご利用・ご協力をお願いいたします

